学校番号	1012

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語演習 B	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「ニューフェイズ現代文１+」「現代文単語ノート」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな作品に触れ、多様なものの見方・考え方を養ってください。
・学びの主体となって、臆せず自分の考えを言葉にし、表現してください。
・他者の意見を尊重し、自分の思考の枠組みを更新してください。
・作品を読んだり自分の考えを表現したりするのに必要な知識を、自ら進んで身につけてください。
・自分の実生活とテキストのつながりを考えるようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
様々なものの見方、考え方をするための知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
自分の考えを自分の言葉で表現できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
社会的な課題を自分事として考える態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・テキストを読んだり自分の考えを表現したりするために必要な、漢字の読み書きや語句の意味を理解しているか。	・文章からさまざまなものの見方・考え方を読み取ることができる。 ・テキストをめぐるさまざまな問いに対する答えを、自分の言葉で表現する。 ・自分と違う考えの持ち主を理解することができる。 ・他者と協働し、合意形成する力を身につける。	・社会的な課題を自分事として考える。 ・学びの主体となって、臆せず自分の考えを言葉にし、表現しようと努力する。 ・自分の実生活とテキストのつながりを考える。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	評論 ［教材］ 危険を学ぶ(畑村洋太郎) プロテウス的人間(榎本博明) ひとを理解するということ(鷲田清一) 風景と人の心(沢田允茂) 知の主観性(西垣　通) 「私」はどこまで自由か(浜田寿美男) シジフォスの労働(福岡伸一) 奪われた覚悟(内山　節)	a:指示語や文章の構造を理解することができる。 b[書]:文章の工夫や構造を学び、自分の文章に活かすことができる。 c:テキストを読み、論理的に自分の意見を書くことができる。	・ワークブック ・定期考査 ・小テスト	・ワークブック ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・ワークブック ・振り返りシート
2	小説 ［教材］ 終わらない歌(宮下奈都) ドレミファソラシド(長野まゆみ) ピスタチオ(梨木香歩) 螢川(宮本輝) 名人伝(中島敦) 芋粥(芥川龍之介) 利仁将軍が芋粥をご馳走した(町田康)	a:作品の表現技法や表現の工夫を理解することができる。 b[読]:作品に対して自分の読みを確立することができる。 c:登場人物の言動について、その理由を考えようとしている。	・ワークブック ・定期考査 ・小テスト	・ワークブック ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・ワークブック ・振り返りシート
3	随想 ［教材］ 「生命の網」に生きる自分(森田真生) 半畳を入れる(赤坂治績) 朝顔(志村ふくみ)	a:随想とは何か知り、筆者の主張を理解することができる。 b[読]:文章の構造を知り、問いに対して具体的な自分の意見を主張することができる。 c:、問いに対して具体的な自分の意見を主張しようとしている。	・ワークブック ・定期考査 ・小テスト	・ワークブック ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・ワークブック ・振り返りシート
	漢字・語彙 ［教材］ 漢字検定4・3・準2級 現代文単語ノート	a:漢字の成り立ちや画数などを理解することができる。 b[書]:漢字を学び、自分の文章の中で適切に使うことができる。 c:漢検3級の取得を目指そうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・小テスト	・ワークシート ・定期考査	・振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　(20) 時間

・読むこと　…　(40) 時間